

2015 年元旦メッセージ-伝道者の生活の一心、全心、持続の 3 つの方向

1 講:根本(方向)→ 内容(1000 年の答え)

使徒 1:1-14

場所 2014 年 12 月 31 日, インマヌエル教会

講師: 柳光洙牧師(整理: チャ・ドンホ牧師)

* 要約資料

* 序論

▲ 出エジプト、出バビロン、出ローマがだれを通して成されたのか。この人たちの(特にレムナント 7 人)特徴が 1000 年の答えを受けた人々だ。この答えを人々は根本が何かを分かったのだ。いったいその根本が何か。

1) 創世記 1:27-28、神様が人間を神様のかたちとして創造されて、神様がくださる祝福を受けるべきなのに創世記 3 章事件で根本問題が来たのだ。

2) 創世記 2:1-14、私たちに完ぺきなエデンの園を与えられたが、完全に創世記 6 章のノア時代、ネフィリムの町を作ってしまった。

3) 神様が人間に福音をくださって、根本を回復するようにされたのに、人間はバベルの塔を築いて、根本問題が来たのだ。

▲ みなさんがこの部分を本当に知って方向を合わせれば 1000 年の答えがくる。

1. 使徒 1:1、創世記 3 章の呪いを完全にキリストに変えなさい。

▲ 創世記 3 章の最も大きい問題は、サタンや善悪の知識の木の実ではなくて「私」だ。未信者は、自分の人生の主人は「私」だと言う。その後怖い話は、神様が不要なと言う。これがすばらしいサタンの最初の戦略だ。それゆえ、人間は日が進むにつれ、ほろびるのだ。それなので、神様がすべてをなくすキリストを送られた。私たちの主人は神様だ。私たちがあっちこちに行かなければならないのではなく、神様が答えられるままに行けば良い。創世記 3:15 節はモーセが記録した。女の子孫が蛇の頭を踏み砕く! 神様がモーセに 1000 年の答えを注ぎ込まれた。

1) 出 3:18、血のいけにえをささげる日、エジプトから出るようになる。イザヤ 7:14、処女がみごもって男の子を産む。その名前をインマヌエルと呼ばれる。マタイ 16:16、あなたは生ける神の御子キリストです。

▲ これは五つの呪いをひっくり返すのだ。(奴隷根性、荒野根性、捕虜根性、属国根性、ユダヤ思想を完全にたたき壊すキリスト!)

2) イエスがキリストという証拠で復活された。

▲ 聖書にキリストが 460 回預言されたが、その中に復活を預言された。モーセがカナンの地に入ることを預言して、イエス・キリストが復活されて、マタイ 28:16-20 弟子たちがキリストの復活を見て、ガラテヤ 2:20 復活された主が私の生活の中に...

▲ 創世記 3 章をたたき壊すキリストに答えが出れば 1000 年の答えがくる。

3) 未来-使徒 1:1、未来に対してルカが決断をくださった。私はこれのために最高の医者になる。私はこの奥義をテオピロに伝える。私はこの祝福をすべての証拠を記録で残す。神様は 1000 年の答えをルカに注ぎ込まれた。

2. 使徒 1:3、ネフィリム時代を神の国に変えなさい。

▲ ネフィリム時代を神の国に変えるのだ。

1) 申 6:4-9、今まであった事をあなたの心と思いをつくして神様を愛しなさい。神様のみことばを完全に刻印させなさい。

▲ このことの後にヨシュア 3 章、ヨルダンを渡ることが行われた。ヨシュア 6 章エリコが崩れて、ヨシュア 10 章に太陽と月が止まる空前絶後なことが起きた。創世記 3 章、ネフィリム時代を変えることに方向を定めれば、神様がなさるようになっている。

2) ハガイ 2:1-9、上の契約を悟った者に神様がくださった約束だ。すべての人に伝えなさい。あなたがたは行って神様の神殿を建築しなさい。天と地と海と国々が揺り動かされるようになる。主の御告げ。

3) オリーブ山-ネフィリム時代をひっくり返しなさい。神の国!

3. 使徒 1:8、バベルの塔文化を聖霊運動でひっくり返しなさい。

▲ バベルの塔文化を聖霊文化に変えて、聖霊運動でひっくり返しなさい。

1) タラント-ここでタラントが出てくる。

2) 力-ここで力が出てくる。

3) 唯一性-ここで唯一性が出てくる。

4) サミット-ここでサミットが出てくる。

5) 証人-この時からみなさんは証人として立つようになる。

▲1番だけ成り立てば、無条件に働きが起きる。2番、3番は付いてくるのだ。キリストで答えを出すと、残りは付いてくる。

*結論(使徒 1:1-14、決断)

▲この方向を定めて集まったのだ。使徒 1:14。いまは決断を下せば良い。目に見える伝道より、目に見えない伝道をもっと上手くやらなければならない。私の伝道は何かを捜し出さない!

1) 霊的内面のいやしが至急だ。

2) 12の問題に答えを与えなさい-創世記 3章、6章、11章の事件、それで、使徒 13章、16章、19章の問題がきて個人がみな崩れる。

3) いまは 1000年の答えを受けて、根本的的祝福を受ける姿勢、規律をそろえて器を準備しなさい。神様が注ぎ込まれるようになっている。神の子どもだから…

▲これを 1000年答えの内容と言う。千年の答えを受けましょう!あなたは主役です!

(The end)

2 講:回復

使徒 2:1-13

場所 2014年 12月 31日、インマヌエル教会

講師: 柳光洙牧師(整理: チャ・ドンホ牧師)

要約資料

*序論

▲人生は必ず本質の中になければならなくて、本質に方向がぴったり合わなければならない。創世記 3章の問題を解決するキリスト、ネフィリム時代を解決する神の国、バベルの塔文化を変える聖霊の満たし、その方向の中にみなさんがいれば 1000年の答えが起きる。1000年の答えとは何か。先祖の時から出エジプトして出てくる時までヨセフが受けた答えが 1000年の答え、400年の間、奴隷をして出てくるときにモーセが受けた答えが 1000年の答え、長い歳月がすぎながら契約の箱、礼拝、神殿回復した答えがサムエルとダビデが受けた 1000年の答えだ。マタイ 16:16の告白と伝道しにかけたパウロが受けた答えが 1000年の回復した答えだ。

1) 礼拝(答え)-それで、今からみなさんが礼拝だけ正しくささげても多くの答えがくる。霊的な祝福の中で礼拝をささげれば必ず答えがくる。

2) 30分定刻祈り(現場変化)-これを持って 30分だけ定刻祈りをしたら現場に変化が起きる。

3) 深い祈り(証人)-この契約を握って深い祈りがなり立てば、他の人が見て分かるようになる。これを必ず回復しなければならない。本当にこれを味わえば、他の人が分かるようになる、証人!

4) 24時祈りがなり立てば、このときからは重要なこと、1000年の答えが見える。正常な生活を送りながらも深い祈りの奥義があるのだ。

▲このときからみなさんが回復しなければならない 1000年の答えの力だ。この力を回復する道がある。

1. 使徒 2:1、五旬節の日-私と教会を生かす回復

▲使徒 2:1、五旬節の日になって…この祝福の道に入って、これを常に味わわなければならない。

1) 過越祭(血-解放)-救われたが、私が創世記 3章に引かかるのか。救われた者が悪魔の攻撃を受けるのか、受けないのか。攻撃を受ける。しかし、私たちは当然、成功するようになっている。羊の血を塗った日に解放されるようになっている。すでに受けた。

2) 収穫祭(天国)-神の国が私の背景で、神の国が臨むようにさせるのが私の使命で、私は本当に永遠な神の国行くようになる。これが収穫祭だ。これからずっと受ける。

3) 五旬節-今日がまさに五旬節の祝福だ。

(1) エジプトを背景にして出てくるとき、五旬節を守るようにさせられた。

(2) ヨエル 2:28 バビロンから解放されて出るときにくださったメッセージだ。

(3) 使徒 1:8、ローマに属国なっているときにくださったメッセージだ。

▲これをみなさんが回復しなければならない。これが私と教会を生かす力だ。そうすれば 1000年の答えが見える。

2. 使徒 2:5-11、そのときに-世の中を生かす力

▲使徒 2:5-11、これはいよいよ世の中を生かす力だ。

1) このとき、10の奇跡を起こしてエジプトの暗やみを倒してしまった。

▲カナンの地の 7部族、31人の王を倒してしまったのだ。

2) ダニエル 3:8:-24、ダニエル 6:10-22、この力がダニエルに現れたのだ。

- 3) そのときに使徒 2:10、ローマから来た旅人(プリスカ夫婦)。この人たちが使徒 18:1-4 パウロと会うようになった。I コリント 16:19、この家がミッションホームになって、ローマ 16:3-4 ローマ福音化の主役になった。この力だ。
3. 使徒 2:41-47、毎日-次世代と世界を生かす力
- ▲ こういう力を神様が備えておかれた。
- 1) エジプト時代は幕屋中心に、ダビデ時代以後には神殿中心に、初代教会は教会中心に…この答えだ。
- 2) このとき、神様がこの人たちに会堂と RUTC を与えられた。
- 3) いよいよローマ 16 章の弟子-一生の間、伝道者を助けるほど秘密決死隊になった。聖霊の働きで再創造の働きが起きるようになる。この祝福を味わいなさい。
- * 結論-深い祈り(幸せな時間、力を得る時間)
- ▲ 何で答えを出して終えなければならないのか。みなさんがすばらしい幸せな時間、力を得る時間を持ちなさい。使徒 2:1-13、五旬節の日になって、風のような炎のようなみわざが起きた。最も大きい力が、働きが始まった。使徒 13:1-4 パウロが味わったのだ、使徒 16:6-10 門が開かれないとき、使徒 19:1-7 ローマに行く前に、II コリント 12:1-10 さらに重要なのは、病気になったとき、問題がきたとき、深い祈りの中に入りなさい。
- ▲ そうすれば、3つの力ができる。
- 1) いやしの力-みなさんのゆえに、他の人を生かすいやしの力ができる。
- 2) 現場変化が起きる。みなさんのゆえに、会社が生かされて立ち返ってくる。
- 3) 最高のサミットへ行く力が現れる。
- ▲ この祝福を受けなさい。その理由は生かさなければならないためだ。行く所ごとにこの祝福を味わうことを望む。
- (The end)

3 講: 挑戦

使徒 23:1-11

場所 2015 年 1 月 1 日, インマヌエルソウル教会

講師: 柳光洙牧師(整理: チャ・ドンホ牧師)

* 要約資料 *

* 序論

- ▲ 神様が私たちにされる重要な質問は「私は今どこにいるのか。私の人生は今どこにあるのか」それがすべてだ。私の人生に真の変化を起こそうとするなら、どのようにすべきか。神様が祈りに答えられたら、私どのように答えを受けることができるのか。
- 1) 根本(根本方向、使徒 1:1)
- (1) 創世記 3 章(私)→ キリスト-人間は創世記 3 章の事件のために死ぬのだ。それで、神様が創世記 3 章の事件をなくすキリストを送られた。私がこの中にいなければならない。私はキリストを分かる瞬間から「私」というものがなくなった。私がどこにいるかが重要だ。
- (2) 創世記 6 章(ネフィリム時代)→ ここで抜け出して神の国の中に入るのだ。
- (3) 創世記 11 章(バベルの塔)→ 神様がくださった福音も知らずに成功しようとバベルの塔を築く。神様は私たちにただ聖霊で地の果てまで証人となるように力を与えられた。
- ▲ これが根本方向だ。このときから来る答えが回復だ。
- 2) 回復(道、使徒 1:3)
- (1) 使徒 2:1、五旬節の日になって
- (2) 使徒 2:5、そのときに
- (3) 使徒 2:46-47、毎日
- 3) 挑戦(門、使徒 1:8)-ローマも見なければならない(使徒 19:21、使徒 23:11、使徒 27:24)1000 年答えの挑戦だ。
- ▲ 外国、アメリカに住んでいる人がローマという言葉わかれば、とても幸いな人だ。レムナント、事業する方々、重職者がこのことばをわからなければならない。
- ▲ これが聖書全体で私たちに教えるとても重要なナビゲーションだ。私たちの人生がこの中にあるとき、必ず来る答えが 1000 年の答えだ。この祝福を味わうのが「挑戦」だ。
1. 最も至急な挑戦をいなさい。(世界の災いを防ぐ道)
- 1) 覇権国家にサタンが総攻略をして全世界を暗くさせた。エジプト(ヨセフとモーセ)、ペリシテ(サムエルと

ダビデ)、アッシリヤ(ヒゼキヤ)、アラム(エリシャ)

▲覇権国家がなぜ重要なのか、サタンがなぜ攻略するかを分かったのだ。ローマも見なければならぬ。

2)パウロ-使徒 19:21(3 次伝道旅行以後、全地域に弟子をみな立たせておいて言ったことばだ)、使徒 23:11(法廷に立ったときに言ったことばだ)、使徒 27:24(暴風に会ったときに言ったことばだ。カイザルの前に立たなければならぬ)

3)みなさんがすべての場所、すべてのことの中でローマを見られなければならぬ。

▲そうすれば 1000 年の答えが起きるしかない。

2. 目に見えない挑戦をなさい。

▲強大国の靈的狀態を知って、そこに挑戦するのだ。

1)強大国の靈的狀態-エジプトのピラミッド、ペリシテのダゴン神殿、アラムの国のリモン神殿、アッシリヤとアラムはバアル、アシェラ、ケモシュ、バビロンはネボ像、ローマのゼウス像-そこに靈的問題がくるのだ。ここに挑戦するのだ。これがまことの伝道だ。

2)上の 6ヶ国を超越する再創造の力を約束された。ここに挑戦をなさい。

▲主の靈にこのように満たされた者を見たことがない。モーセがホレブ山以後、サムエルのことばは一言も地に落ちなかった。この日以降、主の靈がダビデに大きく臨んだのだ。ここに挑戦をしなければならぬ。

3)初代教会がどんな力を持っていたのか。ここに挑戦をしなければならぬ。

▲使徒 1:14 ひたすら祈りに専念したのだ。目に見えない、ものすごいことに挑戦をなさい。使徒 2:1 の答えがきた。ローマ 16 章の答えを受けた。

3. 目に見える挑戦をなさい。

1)これから経済戦争が起きる。今から実力を養いなさい。

2)実際に戦争も起きる。実際に力を養いなさい。

3)靈的戦争を実際にしなさい。神様がサミットとして準備をしておかれた(レムナント 7 人)。

*結論- 1000 年の答えを味わう産室が何か。

1)12 の人生問題の答えを文化化させなさい。

2)90%の未自立時代を解決するように規律化させなさい。

3)レムナントに対して個教会訓練を始めなさい。レムナント教育を徹底的にしなさい。未来化させなさい。

4)暗やみ文化を防ぐ神殿と RUTC を作りなさい。聖靈化。

5)1000 年の答えが個人化されることに Oneness になるとき、最も重要な答えと奇跡が起こる。

(The end)

週報表示用要約

*1 講:根本(使徒 1:1-14)

▲人間の本质と根本を回復して方向を合わせれば 1000 年の答えがくる。

1. 使徒 1:1、創世記 3 章の呪いをキリストに変えなさい。

2. 使徒 1:3、ネフィリム時代を神の国に変えなさい。

3. 使徒 1:8、バベルの塔文化を聖霊運動でひっくり返しなさい。

*2 講:回復(使徒 2:1-13)

▲根本を握って礼拝と定刻祈り、深い祈り、24 時祈りが成り立つとき、1000 年の答えの力が回復する。

1. 使徒 2:1、五旬節の日-私と教会を生かす力の回復

2. 使徒 2:5-11、そのときに-世の中を生かす力の回復

3. 使徒 2:41-47、毎日-次世代と世界を生かす力の回復

*3 講:挑戦(使徒 23:1-11)

▲私の人生の位置を知って 1000 年の答えを味わう挑戦を始めなさい。

1. 世界の災いを防ぐ最も至急な挑戦をなさい。

2. 強大国の靈的狀態を越えるように約束された再創造の力を得る、目に見えない挑戦をなさい。

3. 実力、実際の力、サミットの祝福を持って目に見える挑戦をなさい。